

プロパンガス会社を

変更するときは慎重に

★相談事例1

一人暮らしの父の家にプロパンガス業者が来訪し、ガス契約のアンケートを求められた。また、今のガス料金より安くなるという契約を勧められ、契約書に署名するまで帰ってもらえそうもなかった。断りきれずに仕方なく署名・捺印してしまった。

★相談事例2

4年前に訪問販売で「料金が安く」と、プロパンガスの切り替えを勧められて契約した。しかし、半年後に単価と基本料金を値上げされ、その後も値上げが続く。契約時より随分高くなった。

＜相談員のアドバイス＞

強引に契約を勧められても必要がなければ、きっぱりと「契約するつもりはありません」と断りましょう。

「今より安くなる」と勧誘されても、その料金がいつまでも続くとは限りません。契約する場合は料金などの契約内容をよく確認し、不明な点は事業者を確認しましょう。契約先を変更することで、元の契約先との間で解約料などが発生する場合があります。契約書などで解約条件を確認

安全・安心な市民生活を応援 八街市消費生活センター

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を

しておきましょう。

いつの間にか切り替えに 電気の契約切り替えトラブル

★相談事例

知らない事業者から「今よりも電気料金が安くなる。電気料金の明細を教えてください」と電話があった。よくわからずに言われるまま検針票に書かれた番号などの情報を伝えると封書が届いた。その数日後「書類は届いているか」と電話があり、そこで初めて封書は、電気契約の切り替え手続きの書類であったこと、1週間前の電話で契約の申し込みをしたことになっていて、自分が分かった。

＜相談員のアドバイス＞

電気の契約を切り替えるとき、料金プランや算定方法などをしっかりと説明してもらい、自分に合っているかよく検討することが大切です。また、周りの人に相談するのもよいでしょう。

＜相談員のアドバイス＞

大手電力会社などを名乗るケースがみられます。実際の契約先はどこになるのか、事業者名や連絡先をよく確認しましょう。

電力会社などは、検針票に記載されている顧客番号や供給地点特定番号などにより契



約を行っています。記載情報を元に勝手に契約を切り替えられてしまうケースもあるため、安易に教えないようにしましょう。

クーリング・オフができる場合もあります。お困りの際は、消費生活センターもしくは経済産業省電力・ガス取引監視等委員会の相談窓口(03・3501・5725)にご相談ください。

※「相談員のアドバイス」は、相談事例のほかに、類似した相談のアドバイスも掲載しています。

消費生活センターからお願い

消費生活センターへのご相談は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、まずは電話でのご相談をお願いします。

消費生活センター

☎443・9299
月曜日(祝日を除く)
午前9時～正午
午後1時～4時

商工観光課

☎443・1405

まちのわだい

第31回八街ふれあい夏まつりが3年ぶりに開催されました

8月20日(土)に、八街市市制施行30周年記念事業として「第31回八街ふれあい夏まつり」が開催されました。今年は、新型コロナウイルス感染対策により、会場をけやきの森公園のみとし規模を縮小して行いました。3年ぶりの開催となりましたが、落花生無料配布やステージイベント、模擬店などがあり、浴衣を着た小さな子どもさんからお年寄りまでたくさんの方が来場されて、久しぶりの夏まつりを満喫していました。



落花生無料配布



開会式

納涼踊り

防災行政無線が聞こえにくいときにご利用ください

フリーダイヤルサービス

防災行政無線で放送した内容が聞けます。

☎0120-609-119

やちまたメール配信サービス

防災行政無線、気象情報、防犯情報、各種講座・イベント情報などを電子メールで配信します。登録方法は、QRコードを読み取ってください。



住民票などの各種証明書はマイナンバーカードを利用してお近くのコンビニで取得できます

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアに設置してあるマルチコピー機で各種証明書が取得できます。ご利用できる方は、八街市に住民登録があり、利用者証明用電子証明書が搭載されたマイナンバーカードを持っており、ご本人のみとなります。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

